

3. 北関東（地域別調査機関：（財）日本経済研究所）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	百貨店（店 長）	販売量の動き	・売上が、1月に続き2月も対前年比110%と伸びている。
		コンビニ（経 営者）	お客様の様子	・客に積極的に試食、商品特典等をPRすることで、客単価も前年並みになり、売上、来客数ともに対前年比で3～5%増加してきている。
		コンビニ（店 長）	来客数の動き	・来客数、売上ともに、前年の97%まで回復してきており、100%にはあと少しである。
	変わらない	商店街（代表 者）	単価の動き	・来客数は前年並みであるが、金額が2割程度落ち込んでいる。
		百貨店（販売 促進担当）	販売量の動き	・バレンタインのチョコレートの売上は好調で、特に、本物志向で輸入チョコレートは年々伸びている。一方、日用食品等では、無駄な物は購入しないという傾向が続いている。
		スーパー（経 営者）	単価の動き	・1点当たりの平均単価は依然として下がっているが、買上点数の増加により、前年並みの客単価を確保できるようになってきている。
		スーパー（店 長）	販売量の動き	・競合店が価格戦略に打ってきているので、対前年比101%程度と予算は達成しているが、急には上向かない。
		スーパー（統 括）	来客数の動き	・レジ通過客数は、FSP（顧客に合わせたマーケティング政策）の効果などから、既存店ベースで104～105%と着実に増加している。来客数は、来店回数の増加に伴い、増加している。客単価は98～99%である。1点当たりの単価は、主に食品の単価が低迷していることから低下傾向にある。衣料は、この2か月下げ止まり
		コンビニ（経 営者）	単価の動き	・客の年齢層が高くなっているため、美味しいものや、必要な品は、少し高くても売れている。客単価もやや上昇し、対前年比98%まで回復し
		衣料品専門店 （店長）	販売量の動き	・買上客数は15%減少したが、客単価が高く、売上は前年並みとなっている。
		乗用車販売店 （経営者）	単価の動き	・販売台数は増加しているものの、客の値引き要求が激しいため、利益を出すのは難しい。
		乗用車販売店 （従業員）	来客数の動き	・2月22～23日にかけて大型イベントを開催したが、来客数は対前年比85%となっている。
		乗用車販売店 （販売担当）	販売量の動き	・新車が全く売れず、中古車は3か月前と変わらない程度の売行きである。
		スナック（経 営者）	来客数の動き	・来客数は上向いてきたものの、客単価が低下しており、宴会の動きも低調なので厳しい。
		タクシー運転 手	お客様の様子	・2月はスナック等の飲食店も、早い時間に閉める店が目立ち、夜間の乗客はいない。
		タクシー（経 営者）	お客様の様子	・寒さで、日中の客は多少増加しているが、夜間は出足が鈍っており、全体としては変わらない
		通信会社（社 員）	販売量の動き	・カメラ付き携帯電話への機種変更は増加しているが、新規加入者数と純増数は伸びていな
		観光名所（職 員）	お客様の様子	・旅館、ホテルは前年と比べ、土日祭日は若干下回っており、平日はかなり下回っている。レストラン関係は安いランチ等を求める動きが強く、値段の安い店に客が集中している。
		競輪場（職 員）	販売量の動き	・販売額が減少し続けている。
		その他サービ ス〔自動車整 備業〕（事務 員）	お客様の様子	・車検の車歴が長引く車社会であるが、レッカー部品の交換は未だに中古品、リンク品、修理の要請がある。その割りに工賃は稼げない
	設計事務所 （所長）	競争相手の様 子	・厳しい状況は変わらず、同業者で良い話もない。	
	設計事務所 （所長）	それ以外	・仕事の成約率が悪くなっている。仕事量はほとんど変わっていない。	
	やや悪く なっている	商店街（代表 者）	来客数の動き	・客単価の低迷が続いており、更に来客数が減少してきたことから、売上が低下している。

	一般小売店 〔金物〕(経営者)	販売量の動き	・近所の砂利砕石業者が約10億円の負債で倒産した影響で、仕事が一段と少なくなり、販売量が減少している。	
	スーパー(経営者)	競争相手の様子	・チラシの発行回数は増加しているものの、売上は低下しており、やや悪くなっている。	
	スーパー(経営企画担当)	販売量の動き	・来客数は対前年比で2%上回っているが、客が買い回りをするせいか、1人当たりの買上点数が伸びず、売上は1%低下している。	
	スーパー(副店長)	来客数の動き	・100円均一の特売やポイント3倍セールの実施日には、多くの客が来店する。普通の日には、他店を何店か買い回っているのか、来客数が減少	
	コンビニ(経営者)	来客数の動き	・例年と比べ、スキー客がかなり減少し、売上が低下している。	
	自動車備品販売店(経営者)	それ以外	・車を売る段階で、メーカーがいろいろ付けて販売するようになったため、この数年、カー用品の競争条件は変わってきている。従来の売り方では悪くなる一方である。	
	高級レストラン(店長)	来客数の動き	・常連客の来店頻度が低下しており、やや悪くなっている。	
	一般レストラン(経営者)	来客数の動き	・1月と比べ、2月の来客数は激減している。	
	都市型ホテル(スタッフ)	単価の動き	・宿泊は前年並みであるが、集会、宴会が2割減少している。また、料理代を1千円程度下げた宴会が増加している。	
	旅行代理店(経営者)	お客様の様子	・客は、イラク、北朝鮮問題の報道にかなり気を遣っており、やや悪くなっている。	
	タクシー運転手	来客数の動き	・昔から2月と8月は悪いと言われていたが、今年ほどそれを感じたことはない。昼はともかく、夜の飲み客が全くいない。	
	住宅販売会社(経営者)	単価の動き	・土地価格の下落が更に進み、既に昨年の分譲単価が現状にそぐわない状況となっている。	
悪く なっている	商店街(代表者)	来客数の動き	・来客数が少ない上に、来店する客も目的買いのみで、余計な物は何も買わない。	
	一般小売店 〔衣料〕(経営者)	販売量の動き	・新入学の学生服販売により、少しは忙しくなっているが、少子化と、お古で間に合わせる客もいることから、苦戦している。	
	衣料品専門店(経営者)	来客数の動き	・2月は、月別売上高で最低の月であり、来客数も当然少ないが、今年は24%も減少している。来客数は今期に入り17~18%も減少してお	
	一般レストラン(経営者)	来客数の動き	・メニュー、価格の見直しを行い、新メニューを店頭に掲げているが、来客数は全く増加して	
	都市型ホテル(スタッフ)	それ以外	・首都圏から通勤圏内なので、観光客も中継点で宿泊はしない。宴会、割烹を含めて、宿泊が	
	タクシー運転手	お客様の様子	・土日月曜日は1回仕事をするのに3時間待つ状況で、660円の基本料金の仕事だと、時給換算ではかなり低い。	
	遊園地(職員)	来客数の動き	・来場者は減少し、利用単価も低下している。団体客数は前年並みであるが、個人客の動きが	
	ゴルフ練習場(経営者)	競争相手の様子	・市内の中心地で創業していた老舗百貨店が閉店し、買物客が減少している。	
	美容室(経営者)	販売量の動き	・500円の割引券を出して、客の反応をみていたが、回収率があまり良くない。	
	設計事務所(所長)	販売量の動き	・例年であれば、新年度に向けての色々な調整があり、売上が伸びるが、今年は非常に悪い。	
	住宅販売会社(経営者)	お客様の様子	・リストラにより、以前に住宅ローンを組んだ客から住宅処分の依頼を受けている。土地、建物を処分しても、残債が残ってしまう状況であ	
	企業 動向 関連	良くなっている	-	-
やや良くなっている		窯業・土石製品製造業(経営者)	取引先の様子	・例年通りであるが、割と受注量があり、生産もそれなりに出ている。
		輸送用機械器具製造業(総務担当)	受注量や販売量の動き	・3か月前と比べ、受注量が10~15%増加している。

変わらない	金属製品製造業（経営者）	取引先の様子	・排ガス規制の関係で、トラック、特装等の受注は予定通り50～80%増加している。また、工作機械、工場用の大型コンプレッサーなど、中国向け日本企業の設備投資が出てきている。
	一般機械器具製造業（生産管理担当）	受注量や販売量の動き	・自動車の研究開発が活発で、新規に立ちあがった商品の数量も落ちていない。
	電気機械器具製造業（経営者）	取引先の様子	・取引先の仕事量は増加しているが、加工を社内で済ませ、外注には出さないため、当社の仕事量は変わらない。
	電気機械器具製造業（経営者）	取引先の様子	・依然として得意先の仕事量が少なく、価格も厳しい。
	新聞販売店〔広告〕（総務担当）	取引先の様子	・チラシの出稿量は対前年比92%であり、厳しい。量販店の話では、今年の寒さで防寒用品は売れたが、他の商品は前年割れであり、消費者の買控えは続いている。
	経営コンサルタント	取引先の様子	・県下の大型商業施設がオープンを控える一方、中心地、郊外の大型店は閉鎖に追い込まれている。中小企業を中心に、地場企業の体力は
やや悪くなっている	建設業（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・依然として受注量が減少している。
	輸送業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・受注量は前年並みであるが、年始より運賃コストの引き上げがあり、減収となっている。
	金融業（経営企画担当）	取引先の様子	・観光地では、年明けから客足が減少傾向にあり、2月に入って一層厳しさを増している。特に、前年好調であったアジアからの観光客が減
	その他サービス業〔情報サービス〕	取引先の様子	・例年、年度末需要で小規模の受注が重なる時期であるが、今年は引き合いも少なく、あっても単価が低く、採算が合わない。
	その他サービス業〔放送〕（営業担当）	取引先の様子	・大手企業の工場の統廃合に伴う協力企業の受注減少や、社員の再配置、リストラが現実となり、地域産業は厳しい状況である。
悪くなっている	食料品製造業（営業統括）	受注量や販売量の動き	・低コストの商品ばかり出ており、付加価値の高いものは、大変厳しい。
	一般機械器具製造業（経理担当）	受注量や販売量の動き	・国内の需要悪化と、親企業の生産拠点の中国移転により、受注が大幅に減少している。
	その他製造業〔宝石・貴金属〕（経営者）	受注量や販売量の動き	・2月の宝飾展は、来場者数、売上ともに前年から大幅に減少しており、買控えだけでなく、沈滞ムードが漂っている。
	建設業（総務担当）	取引先の様子	・取引先のゴルフ場では、舗装修繕工事の実施に当たり、合材と乳剤のみを注文し、作業は自分達で済ませている。仕事の発注はない。
	広告代理店（営業担当）	競争相手の様子	・仕入れ業者への滞納が限界となり、印刷、折込の拒否があったようで、同業他社の夜逃げが2件発生している。
雇用関連	良くなっている	-	-
	やや良くなっている	-	-
	変わらない	人材派遣会社（経営者）	求人数の動き
職業安定所（職員）		求人数の動き	・有効求人は3か月連続で増加となったものの、増加しているのは、雇用調整後の人材不足対応などの、業務請負、派遣、有期雇用の求人等、非正規雇用の求人である。
職業安定所（職員）		周辺企業の様子	・新規求人数、月間有効求人数ともに増加傾向であり、管内の月間有効求人倍率は、3か月連続で1倍を越えている。一方、月間有効求職者数の減少幅は小さく、就職者数も減少気味であり、失業者が停滞している状況は変わっていない。求人もパート、アルバイトが中心となって

やや悪く なっている	求人情報誌製 作会社（経営 者）	採用者数の動 き	・今春卒業予定者の合同面接会が開催された が、まだ多くの面接者があり、内定に至るまで大 変である。中途採用も、正社員採用は極端に少 なく、パート、契約社員が中心で、全体の雇用
	民間職業紹介 機関（経営 者）	求人数の動き	・製造業において、スポット受注が横行し、仕 事は奪い合いになっている。特殊な技術を持つ 会社だけが、何とか現状を維持している状況で
	学校 [短期大 学]（就職担 当）	求人数の動き	・今春卒業の学生や若年者を対象としたハロー ワーク主催の合同就職面接会では、参加企業 数、求人数ともに前年の70%となっている。求 人内容も、コンピュータ、介護等の専門職が目 立ち、事務職は必要に応じてパートや派遣で対 応するという傾向が強くなり、新卒求人は激減して
悪く なっている			